

松川町社協だより

ずーっといっしょ

※社協だよりはみなさまから頂いている会費で発行しています。



発行
 社会福祉法人
 松川町社会福祉協議会
 〒399-3303
 長野県下伊那郡松川町
 元大島2930-12
 電話 (0265) 36-3778
 FAX (0265) 34-1062
 印刷所
 龍共印刷株式会社

ホームページ <https://mshakyo.jp/>
 Facebook: <https://www.facebook.com/mshakyo/>
 Twitter: <https://twitter.com/mshakyo>



松川スポーツクライミングクラブの
 北林 誠さん (中山)
 幸子さん

2年前、旧東小学校に元大工さんと共同で
 ボルダリングの壁を手作りしました。

日曜日に無料開放しており、お子さんを
 中心に多くの方に来て頂いています。

わたしの宝物



宗源原

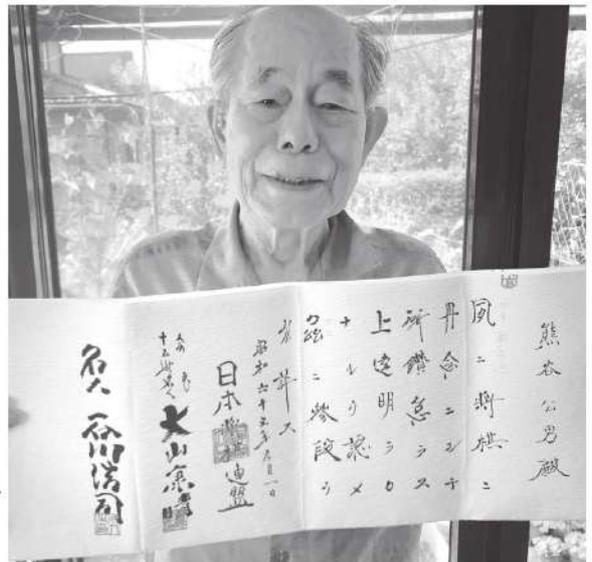
熊谷公男さん(91歳)



私の宝物は「将棋のアマチュア三段の免状」です。横浜で勤めていた頃、交流を目的に会社の将棋クラブを立ち上げたのをきっかけに本格的に始めました。そこから修練を重ね、念願の免状をいただくことができました。

免状は将棋の実力を認めてもらった証ですのでもらった時はとても嬉しかったです。定年後は社協で利用者さんの将棋相手のボランティア活動もしていました。

将棋というのは、千差万別の手や作戦があるのが面白いところで、いくつになっても楽しむことができるゲームです。趣味程度ですが、これからも腕を磨いていきたいと思えます。



大切な免状を手に…

目次

- ①ずーっといっしょりレー／わたしの宝物
- ②福祉懇談会／結婚相談委員会だより
- ③赤い羽根共同募金／ひまわり荘だより
- ④災害ボランティアセンター立ち上げ訓練
- ⑤つながりテレビ電話「かお見エール」
- ⑥介護者教室
- ⑦オレンジカフェ便り
- ⑧ありがとうコーナー／行事予定／
- 豪雨災害義援金／お知らせ／ちおんば

地域福祉推進に向けた連携を確認 町内3地区で福祉懇談会開催



民生児童委員の活動について
松川町民生児童委員協議会南端照雄会長



感染対策を取りながら…大島地区懇談会

令和2年度福祉懇談会を、7月16日(木)に上片桐地区、7月17日(金)・20日(月)に大島地区、7月21日(火)に生田地区で開催しました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、福祉推進委員、民生児童委員のみご参加いただきました。

懇談会では新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者世帯への支援として、社会福祉協議会が行う生活福祉資金の貸付、就労支援、食糧支援についての説明の他、南端民生児童委員協議会長から民生児童委員の活動と福祉推進委員との連携について説明がありました。

この懇談会を通して、社会福祉協議会事業への理解を深めていただくと共に、民生児童委員、福祉推進委員の役割やお互いの連携を確認することができました。

結婚相談委員会だより

★結婚相談所開設日

8月9日(日)・9月13日(日)
午後3時から午後5時
社会福祉センター相談室にて行われました。

★結婚相談委員会 定例会議

8月19日(水)・9月17日(木)
午後4時から
社会福祉センター相談室にて行われました

マツカワマチ
ケツコンソウダンゾ

…地元で結婚…

頼れる相談員さんがお手伝いします
イベント等の情報ももらえます
町内外問わず相談・登録OKです
相談・登録は無料です
公的機関だから安心です

【お問い合わせ】
松川町社会福祉協議会
・住所：下伊那郡松川町元大塚 2330-12
・TEL：(0265) 34-3778
・FAX：(0265) 34-1062
・MAIL：center@mhakyo.jp
・HP：http://mhakyo.jp
→開催の詳細はHPをご覧ください。

【相談所開設日】
令和2年 8月13日(日)
10月11日(日)
11月8日(日)
12月13日(日)
令和3年 1月10日(日)
2月14日(日)
3月14日(日)

●時間：午後3時～午後7時30分
●場所：松川町社会福祉センター
(松川町社会福祉協議会)

【登録に必要なもの】
●写真
(上半身、ご自分一人で写っているもの)
●運転免許証等の本人確認書類
※ご情報はご本人となります。

松川 IC
伊那大塚
伊那大塚
松川町

◎主催：松川町結婚相談所 ◎事務局：松川町社会福祉協議会

みんなの力で地域を元気に! ~赤い羽根共同募金のお知らせ~

赤い羽根共同募金のお願い

《募集期間》 10月1日~12月31日

私たちは今、未曾有の感染症により新しい生活様式となり、誰もが不安や戸惑いを感じながら生活されていることと思います。そんな中での募金のお願いは誠に恐縮ですが、これからの地域福祉活動を継続していくため、またコロナ禍においても、人と人とのつながりを大切にするため「つながりをたやさない社会づくり」をテーマに、例年通り募金のご協力をお願いすることといたしました。

ご無理のない範囲でご協力をお願いいたします。



安心安全なまちづくり活動について

町民のみなさまからいただきました、赤い羽根共同募金の一部を財源とした、「安心安全なまちづくり活動」は、地域の安心・安全な暮らしを住民のみなさんとともにつくる活動を支援する助成金です。

令和元年度までに、31の自治会に交付され地域の防災・防犯に役立っています。



安心安全のまちづくり活動の配分金により購入

助成金：1団体20万円限度

受付期間：令和2年10月1日~11月30日

申請書また、詳しいことは松川町共同募金委員会(松川町社会福祉協議会内)へお問い合わせください。

ひまわりの荘だより

長かった梅雨がようやく明けた8月6日(木)、社協夏祭りが行われました。今までに例のないコロナ禍ということもあり、利用者様、職員一同感染防止対策をしての開催となりました。

ハワイアンダンスでは素敵なメロディと歌声に合わせて素晴らしいダンスに魅了され、曲ごとに変わる衣装にも、皆さんうっとり顔でした。

童謡や民謡では職員の余興などもあり、懐かしさの中に笑いがおこる場面もありました。短い時間の中でしたが内容は濃いものとなり、ユーモアあり和みありでした。感染症対策の為、歌声こそ響き渡らなかったものの体の距離を取りながら心の距離は縮まった楽しいひと時を過ごしていただけたことと思います。



「草津節」にのせた湯もみを披露する職員



気分はハワイアン!

第16回 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

8月30日(日)、松川町社会福祉センターにて、松川町災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を開催しました。今回は新型コロナウイルスをはじめとする感染症の拡大下での小規模災害を想定し、社協職員や役場職員を中心にセンター運営のシミュレーションやオンラインでの防災・減災講座を行いました。また新たな試みとしてオンラインを通じて牧之原市社会福祉協議会の皆さんにご参加いただきました。

災害ボランティアセンターって？

災害ボランティアセンターとは、被災地に臨時で設置されるボランティアセンターのことです。ボランティアの力と被災した住民の方々のニーズを結び付けるパイプの役割を担い、災害復旧・復興の支援を行う拠点となります。社会福祉協議会が設置・運営を行います。

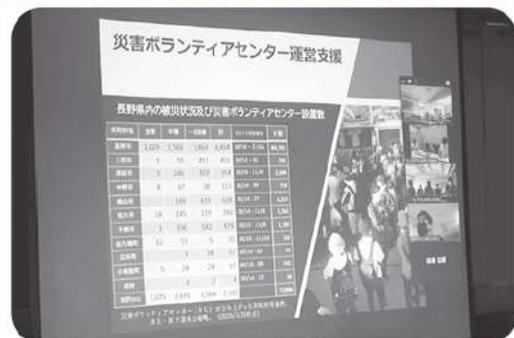


①センター運営シミュレーション

運営側とボランティア側に分かれ、実際にセンターを設営し、一連の流れを確認しました。訓練自体はスムーズに行うことができましたが、フェイスガードの着用等、感染症対策を講じた上での実施となったため、様々な意見や反省等があがりました。

②防災に関する情報交換

役場総務課危機管理係川上係長より自ら取り組む「自助」についてお話をいただきました。「災害時はまず自分の身を守ることが大切。そのために避難情報に目を向けることや家での安全対策について一人ひとり改めて考えていただきたい」とお話がありました。



③防災・減災講座

長野県社協の福澤信輔氏より、令和元年東日本台風による被災地のボランティア活動等について講演をいただきました。長野の被災地では地域のボランティアや団体が大きな役割を担ったということもあり、地域のつながりの大切さについてお話をいただきました。

つながりテレビ電話「かお見エール」のご案内

事業内容

松川町社協では「遠くに住んでいる家族と顔を見て話したい」という町内在住の一人暮らし高齢者や高齢者世帯の方を対象に、離れたご家族とテレビ電話をつなぐサービスを開始します。ご自宅にいながら画面を通して離れたご家族と顔を見てお話しすることができます。



実施方法

松川町社協職員がご自宅にお伺いし、タブレットを使って離れたご家族とテレビ電話をつなぎます。

対象者

以下の(1)、(2)、(3)のすべてに該当している方

- (1) 町内の一人暮らし高齢者や高齢者世帯の方でご家族との面会を希望されている方
- (2) ご家族が県外に在住の方
- (3) 身心の障害等により、自家用車や公共交通機関を利用できない方

※利用の申請については家族側からの申請も可。

ご利用について

- ・利用時間 ①平日 9:00～17:00
- ②ボランティア横づな「ボランティアの日」の活動日
(原則第一日曜日 8:30～12:00)

※1回20分まで(利用は月に1回まで)

- ・利用料 無料

お申し込みは松川町社協地域ボランティアセンター

0265-36-3778までお願いします。

介護者教室を開催しました

7月22日(水)、松川町社会福祉センターで介護者教室を開催しました。
 介護者教室は、介護方法の基礎知識や技能を身につけていただくこと、又、介護者のリフレッシュを目的に社会福祉センターや町内の喫茶店を会場に、隔月で開催しています。
 今回は、栄養士の三浦先生に熱中症の予防についてのお話や高齢の方が食べやすいレシピを紹介していただきました。適切な水分補給のポイント、梅干しやスイカなど熱中症予防に有効な食べ物のお話には、皆さん熱心に耳を傾けていらっしゃいました。



三浦先生より～簡単レシピ紹介～

市販の加工品を使うと便利!

【あんかけチャーハン】



材料(一人前)

- 冷凍チャーハン：一人前
- 鶏がらだし(粉末)：小さじ1
- 水：300ml
- 卵：1個
- 塩・コショウ：少々
- 水溶き片栗粉(とろみ剤でも可)
- ※好みにより量を変える

作り方

- ① 鶏がらだしと水を鍋に入れ温める
- ② 水溶き片栗粉を加える(またはとろみ剤)
- ③ 溶き卵を入れる
- ④ 電子レンジで冷凍チャーハンを温める
- ⑤ あんをかける

オレンジカフェ便り

今回は、オレンジカフェを利用されている方のご家族からいただいたお便りを紹介します。

「母のこと」

「ねえねえいいものあげる」「来てよ来てよ」と、庭にいた母が私を呼びました。私は、押入れの中から出てきた大量の古い食べ物や食器、洗濯物等を片付けながら振り返りもしませんでした。「それどころじゃないわ!」とつい声を荒げてしまいました。「そう…」と母の声が小さくなりました。昨日も一昨日も母のことで許しがたいことがたくさんありました。そんな私を見て、歯を出して笑う母に私は怒りで震えました。それでもと外に出ると、玄関前の小さいコップに四ツ葉のクローバー。私を見つけた母は「まだまだあるのよ。なんでこんなに四ツ葉があるんだろうね」と嬉しそうに言いました。「これからたくさんの幸せがくるんじゃないの?」と無愛想に答える自分…。ちっさい人間だなあと情けなくなりました。

2年前の今頃の日記です。とてもとても苦しい日々でした。景色は白黒に見えて、感情が無くなった暮らしでした。友人は去り、姉とも連絡が途絶えてしまいました。そんな時、オレンジカフェを利用させて頂くようになり、母は笑顔が増えました。おしゃれになりました。

日にちの感覚がしっかりしてきました。私は何でもスタッフの方達に相談させて頂き、心の拠り所ができました。「何でも話して」と言って頂いたことがどんなに心の支えになったことでしょうか。私と母はオレンジカフェの皆様のおかげで命拾いました。大げさではなく、切実に本心でそう思います。感謝してもしきれません。頑張っても頑張っても誰にも分かってもらえなかった想いをたくさん受け止めていただきました。

在宅介護は過酷です。家の中のことや大変さはなかなか相談できる場所もなく、本当に辛かったです。オレンジカフェの皆様は一丸となって私と母を支えてくださいました。

認知症の母84歳、介護者の次女60歳、二人とも元気で暮らしています。ここに来るまでの長い道のりをずっと寄り添って頂きました。本当にありがとうございました。

介護予防や認知症予防を目的に、お茶を飲みながらおしゃべりしたり、無理なくゆっくり簡単な体操や頭のトレーニングを行っています。

〈利用対象者〉

要介護・要支援認定を受けていない一人暮らし高齢者や日中独居の高齢者

〈開館日時〉 平日 午前9時～午後3時30分

※祝日、お盆、年末年始を除く

〈場所〉 名子交差点南へ50m(大場さん宅)

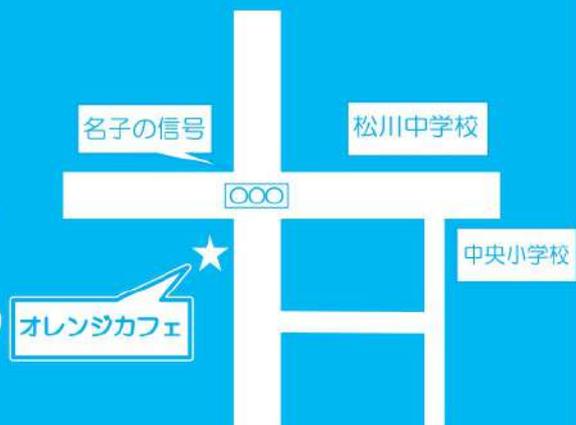
〈利用料〉 1回500円

〈送迎〉 ご自宅まで送迎いたします

〈お問い合わせ〉 松川町役場 地域包括支援センター

TEL 36-6800

ご利用案内・地図



松川町社会福祉協議会 行事予定

- ◆結婚相談所 日時／10月11日(日)・11月8日(日)
午後3時～午後7時30分
場所／松川町社会福祉センター相談室
- ◆くらしの相談 日時／10月20日(火)・11月20日(金)
午前9時～正午
場所／松川町中央公民館えみりあ
- ◆いちごサロン 日時／10月15日(木)・11月13日(金)
午前10時15分～午後0時15分
場所／まつかわすたいるプラザぷらっと

あじやのコーナー
住民の方から非接触型の体温計を寄贈していただきました。
ありがとうございます。大切に活用させていただきます。

豪雨災害義援金のご協力を!

7月は各地で豪雨災害が発生し、昨年10月の台風に引き続き、大きな被害をもたらしました。長野県を含め、下記の県では被災された方々を支援することを目的に、義援金の協力をお願いします。

《義援金のご協力をお願いしている県》

- ・岐阜県、島根県、長野県 (9/30まで)
- ・熊本県、佐賀県、鹿児島県、山形県 (12/28まで) ・福岡県 (12/30まで)

義援金は松川町社会福祉協議会でもお預かりしています。県を指定される場合などの宛て先や送金料が無料の金融機関等、不明な点については松川町社会福祉協議会(36-3778)までお問い合わせください。

※県を指定せずにご寄付される場合は中央共同募金会にまとめて寄付ができる豪雨災害用口座があります。被災状況に応じて各県へ配分されます。

開催中止のお知らせ

今年度開催を予定しておりました「第31回ふれあい広場」、「希望の旅」については新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。開催を楽しみにして下さっていた皆様には、ご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

ちおんば

職員のおとこ

〜この夏の思い出〜

7月の長い梅雨がようやくや明けて直射日光が照りつける8月の猛暑の中、畑に出て果樹の収穫を行います。一旦、作業を終えて、家の中に逃げ込み、十分な換気と扇風機で風を送ってひと休み。再び畑で汗をかいた後、楽しみにしている清流死の温泉に向かいます。

遠くまで続く真っ青な夏の空と白い雲、優しくそよぐ風と共に温泉に入ると疲れた体と心がほぐされていきます。

入浴後、食堂でイチゴ味の焼き氷を注文。山のように高く盛り付けられたやわらかい氷の冷やっこさとイチゴシロップの懐かしい味に最後の一口まで、笑顔が止まりません。

子供の頃の夏休みに返った気分で大満足でした。

M・A